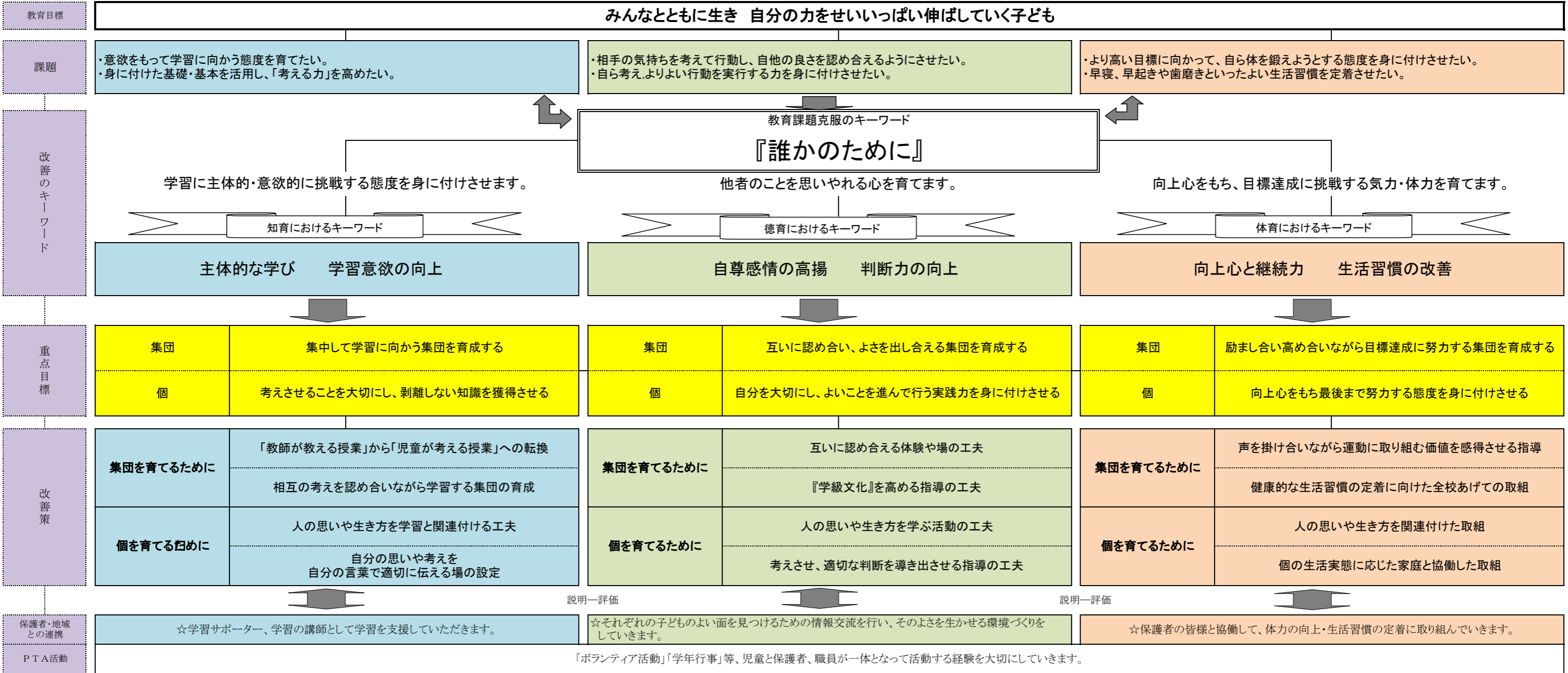


令和2年度 新発田市立御免町小学校グランドデザイン

みんなとともに生き 自分の力をせいっぱい伸ばしていく子ども



学校評価	成果	<p>集団 相互の考えを認め合いながら、関連付けて課題を解決しようとする児童の割合を80%以上にする。</p> <p>個 人の思いや生き方を感じ、もっと知りたい、調べたい、生かしたいと思える児童の割合を80%以上にする。</p>	<p>集団 友達によさや挑戦する姿の価値を認め、様々な表現方法（言葉、文字、態度）で伝えることができる児童の割合を80%以上にする。</p> <p>個 よい（自分を向上させたり、誰かのためになったりする）ことを、進んで行動に移すことができる児童の割合を80%以上にする。</p>	<p>集団 友達と励まし合ったり、互いに声を掛け合ったりすることで、「もっとみんなでやりたい」「もっとできるようになりたい」と思う児童の割合を80%以上にする。</p> <p>個 スポーツにかかる人の思いや生き方をよりよい自分づくりに生かせる児童の割合を80%以上にする。</p>
	教育活動	<p>集団 意見や理由、根拠を伝えたり、聴いたりすることを通して、関連付けて課題を解決しようとする児童の割合を80%以上にする。</p> <p>個 N I Eの学習・活動を通して、人の思いや生き方を感じ、もっと知りたい、調べたい、生かしたいと思える児童の割合を80%以上にする。</p>	<p>集団 縦割り班活動や学校行事、学級の係活動などで「活動前の心の耕し」と「活動後の価値の共有」の活動のサイクルを経験することで望ましい姿をイメージし、その価値を表現することができる児童の割合を80%以上にする。</p> <p>個 N I Eの学習・活動を通して、人の思いに共感し、その学びをこれからの自分の生き方に活かす児童の割合を80%以上にする。</p>	<p>集団 授業や行事などで、自分の力になった仲間の言葉掛けや行動を振り返り共有することで、励まし合ったり、互いに声を掛け合ったりする意義を感じることができる児童の割合を80%以上にする。</p> <p>個 N I Eの学習・活動を通して、スポーツにかかる人の思いや生き方と自分との共通点や違いを探し、自分と重ね合わせることで児童の割合を80%以上にする。</p>
	運営活動	<p>集団 関連付けて課題を解決しようとする様子を「学年・学級だより」や「まなびい」などで、学期に1回以上紹介する。</p> <p>個 人の思いや生き方を感じ、主体的に学ぼうとする児童を育てる手立てや授業づくりについての研修会を3回以上行う。（講師を招いた授業研究会を含む。）</p>	<p>集団 各学年の活動サイクルの紹介や、心の耕し方についての研修会を学期に1回以上行う。</p> <p>個 地域の人材活用・人の思いや生き方が伝わる新聞記事の情報交換を学期に1回以上行う。</p>	<p>集団 励まし合ったり、互いに声を掛け合ったりすることに意義を感じることができるような授業実践を共有し、授業で生かすための研修会を年に2回以上行う。</p> <p>個 スポーツにかかる人の思いや生き方が伝わる新聞記事を紹介し合い、効果的に使う方法を探るための情報交換を学期に1回以上実施し、記事を蓄積する。</p>